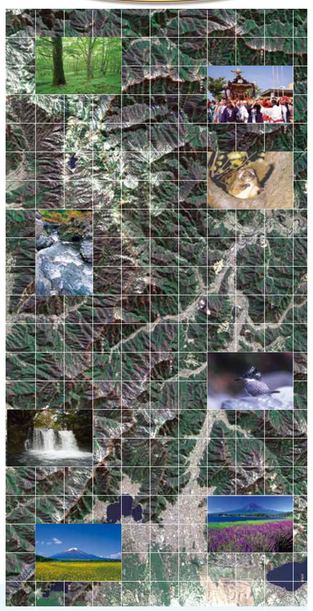
桂川・相模川 流域マップ



流域の説明

桂川・相模川は山中湖を水源として、山梨県、神奈川県を流れ、相模湾に注ぐ１級河川です。山梨県内では桂川、神奈川県内では相模川と呼ばれています。

桂川・相模川は私たちの暮らしを支える水として、水道・農業・発電等様々に使われてきました。流域外の大都市、横浜市・川崎市や横須賀市の水源としても重要な役割を果たしてきています。

桂川・相模川の水質の状況をみると、本川は比較的良好な水質であるといえますが、中下流域の市街地を流れる支川で顕著な汚濁がみられます。また、取水による本流部の涸れ川、それによる希釈水の不足に起因した汚濁などもみられます。上流域では、比較的清冽な支川が数多くありますが、人家の集中している場所を流れる河川では汚濁が目立ちます。このことから、人間の暮らしが河川水質の汚濁に多くの影響を与えていると考えられます。

また、近年では、農薬や化学薬品のほか、新たな化学物質や有害な微生物といった、これまでになかった汚染も懸念されています。

アジェンダ21桂川・相模川

「アジェンダ21桂川・相模川」は、桂川・相模川流域を対象に市民、事業者、行政の話し合いのなかから、桂川・相模川流域協議会が策定した『ローカルアジェンダ』です。

「アジェンダ21桂川・相模川」は、この流域において、環境への負荷が少ない持続可能な発展を基調にした環境保全型社会を築くための行動計画です。また、市民、事業者、行政のそれぞれが役割を果たし、相互に協力しながら、流域の環境を保全するという一つの目標にむかって努力していく指針となるものです。

流域協議会では、このアジェンダに基づく、市民、事業者、行政の具体的な行動について、現在も引き続き協議しています。

流域にかかわるすべての人が、お互いの立場を尊重し、協力・連携して継続的に取組み、子孫に誇れるような桂川・相模川流域づくりを進めていきます。

協議会の概要

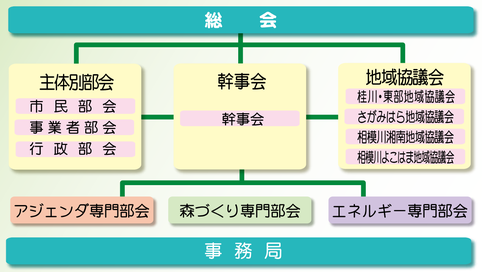
桂川・相模川流域協議会は、桂川・相模川の恵み豊かな流域環境を将来の世代まで引き継いでいくことを目的として、流域に関わる市民、事業者、行政が、流域環境の保全について合意形成をはかり、長期的な活動を進めていくための機関として、1998年１月に設立されました。

流域協議会の構成は、市民、事業者、行政からなっており、このような３者からなる組織は当時としては全国的に珍しいものと思われます。

流域協議会では、1998年に策定した「アジェンダ21桂川・相模川」に基づき、市民、事業者、行政の協働により、流域シンポジウムや上下流交流事業の実施、クリーンキャンペーンへの支援など、流域の環境保全に取り組んでいます。

協議会URL：　http://www.katura-sagami.gr.jp/

組織図



地域協議会について

桂川・相模川の流域は広く、それぞれ地域性も異なることから、より地域にあった活動ができるよう地域協議会を設置し、きめ細かな事業を行っています。

活動内容

～こんな活動をしています～

○流域シンポジウム

桂川・相模川の水源環境の保全・再生についてみんなで考え、本音で語り合う場として、流域シンポジウムを年１回開催しています。

○上下流交流事業

上流側住民と下流側住民の交流と流域の環境保全の意識啓発を図るため、環境保全のための活動を取り入れた交流事業を実施しています。

○環境調査事業

魚道調査、田んぼの生きもの調査、「身近な水環境の全国一斉調査」への参加、外来生物調査の一環としてシジミ類やシナダレスズメガヤの調査などを行っています。

水環境調査

シジミ類調査

魚道調査

田んぼの生きもの調査

※その他、会報誌の発行（年２回）なども行っています

入会案内

流域協議会は、関係する主体の合意形成の場です。開かれた議論をしていくため、趣旨に賛同する方（団体）は、どなたでも会員になれます。

会員は、活動経費として会費を納めていただきます。

＜年会費＞

市　民：一口　1,000円
　　（市民団体二口以上）

事業者：一口10,000円
　　一口以上

行　政：別に定める負担金

流域協議会の活動を活発にし、実り多いものにしていくため、多くの参加と協力をお待ちしています。

桂川・相模川流域協議会

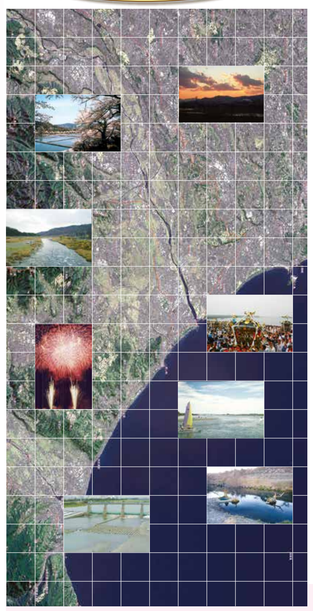
ホームページアドレス　http://www.katura-sagami.gr.jp

事務局　山梨県森林環境部　〒400-8501　甲府市丸の内1－6－1
TEL 055-223-1635　FAX 055-223-1636

山梨県富士・東部林務環境事務所　〒402-0054　都留市田原3－3－3
TEL 0554-45-7811　FAX 0554-45-7807

神奈川県環境農政局 水・緑部水源環境保全課　〒231-8555　横浜市中区日本大通1
TEL 045-210-4358　FAX 045-210-8855

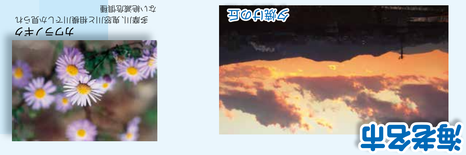
桂川・相模川 流域マップ



Katura River Sagami River Watershed Map

印刷：㈱あしがら印刷
2012年３月発行

SAGAMI RIVER


多摩川 鬼怒川 相模川 たい焼き釣り

ホソバヒメタデ

夕陽と丘

海老名市北部田こも谷原辺こも谷辺鳥の鳴声付近の湧水です。相模川の伏流水も合まれます。主に上流域や低部地部をたかる源流八雲湖が、ひろこの相模川の砂利層（中間砂礫層）を流れてゴこにこから出ています。

相模川の源流域（下流しこも水辺鳥の例鳥地区の河川敷で開催されています。毎年鳴子ゆ旬の相模川祭開催。

相模川の源流域（下流しこも水辺鳥の例鳥地区の河川敷で開催されています。毎年鳴子ゆ旬の相模川祭開催。

KANAGAWA SIDE

相模原市

座間市

海老名市

愛川町

平塚市

茅ヶ崎市

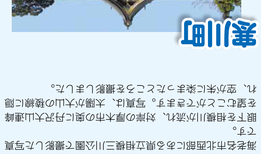
寒川町

秦野市

秦野市北

秦野市

相模湖


相模湖

相模湖

相模湖

相模湖

相模湖

KATURA RIVER SIDE

上野原市

相模湖

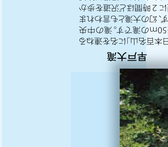
大月市

清川村

道志村

都留市

忍野村


山中湖村

愛川町

道志村

鳴沢村

厚木市

富士河口湖町

富士吉田市

相模湖

相模湖

桂川・相模川

流域マップ

桂川・相模川流域協議会

ホームページアドレス　http://www.katura-sagami.gr.jp

事務局　山梨県森林環境部環境創造課　〒400-8501　甲府市丸の内１－６－１
TEL　055-223-1506　FAX　055-223-1507

山梨県富士・東部林務環境事務所　〒402-0054　都留市田原３－３－３
TEL　0554-45-7811　FAX　0554-45-7807

神奈川県環境農政局水・緑部水源環境保全課　〒231-8588　横浜市中区日本大通１
TEL　045-210-4358　FAX　045-210-8855

この図は、石川県金沢市付近の上空280kmから南東方向を俯瞰したものです。写真のように見えるかもしれませんが、地球観測衛星「Terra/ASTER」が観測した画像をコンピュータを使って立体化したコンピュータ・グラフィクス（CG）です。この図を作成した神奈川県立生命の星・地球博物館では、宇宙から見たデータから作った鳥瞰図ということで、「宙瞰図」と呼んでいます。

富士山のふもと・山中湖や忍野八海から流れ出た水は、丹沢山地と関東山地の間を流れ相模湾に注いでいます。この間、流域に接する市町村は20を数え、直接川に接していなくても水道水として相模川の水を使っている市町村も多くあります。この100kmを越える桂川・相模川の流域全体が一望できるようにと考え、この宙瞰図「桂川・相模川流域図」を作りました。

鳥瞰位置：北緯36度35分　東経136度25分　高度280km
方位角：116.8度　伏角：51.8度　画角：7度
衛星データ：地球観測衛星「Terra/ASTER VNIR」2002年3月観測
標高データ：数値地図(標高)50mメッシュ
国土地理院使用承認　平成23情使第823号
作図ソフト：カシミール３Ｄ（http://www.kashmir3d.com/）
作成者：新井田秀一

神奈川県立 生命の星・地球博物館
Kanagawa Prefectural Museum of Natural History

流域関係市町村
山梨県：山中湖村、忍野村、富士吉田市、富士河口湖町、西桂町、都留市、大月市、上野原市、道志村、小菅村
神奈川県：相模原市、清川村、愛川町、座間市、厚木市、海老名市、寒川町、平塚市、茅ヶ崎市

流域境界地図